

焼却した一般廃棄物の種類及び数量[規4条の5の2第1号イ、規4条の7第1号イ]

種類(単位)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
可燃ごみ(搬入ごみ)(kg/月)	2,594,680	2,867,120	2,748,330	2,989,300	2,909,010	2,677,840	2,906,310	2,584,820					22,277,410
中間処理施設(残渣)(kg/月)	176,140	234,500	187,690	152,010	187,070	152,660	159,700	197,290					1,447,060
その他(kg/月)	55,920	0	18,670	183,560	114,880	0	111,110	115,210					599,350
計	2,826,740	3,101,620	2,954,690	3,324,870	3,210,960	2,830,500	3,177,120	2,897,320	0	0	0	0	24,323,820

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)[規4条の5の2第1号ロ、規4条の7第1号ロ](固形燃料を受け入れる場合は別途記録すること)

	燃焼ガス温度、集じん器流入ガス温度、排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置※1	インターネットで公表することが難しいため現地施設に取り揃えてあります
測定結果が得られた日	

ばいじんの除去の実施状況[規4条の5の2第1号ハ、規4条の7第1号ハ]

ばいじんの除去を行った月日	冷却設備	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日				
	排ガス処理設備	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日				

排ガスの分析結果(6月に1回以上又は1年に1回以上)[規4条の5の2第1号ニ、規4条の7第1号ニ]

採取頻度		6月に1回以上				1年に1回以上				
採取位置※1		1号炉	2号炉	1号炉	2号炉	別紙のとおり※1	1号炉	2号炉	1号炉	2号炉
採取した年月日		R1.7.12		R1.7.13			R1.7.19	R1.7.18		
分析結果が得られた日		R1.8.7		R1.8.7			R1.8.23	R1.8.23		
ダイオキシン類(ng-TEQ/Nm <sup>3</sup> )							0.00074	0.0000082		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫酸化物濃度(m <sup>3</sup> /h)	0.0021		0.0049		基準値296(q=K×10 <sup>-3</sup> He <sup>2</sup> )※2				
	ばいじん濃度(g/m <sup>3</sup> )	0.001		0.001未満		基準値0.08※2				
	塩化水素濃度(mg/m <sup>3</sup> )	0.78		0.98		基準値700※2				
	窒素酸化物濃度(volppm)	55		55		基準値250※2				
										基準値1※3

※1 焼却施設のフロー図に添付

※2 排出基準値は大気汚染防止法に定める基準値

※3 排出基準値はダイオキシン類対策特別措置法に定める基準値



# 試料採取場所 (ごみ焼却施設)

北上川

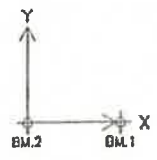
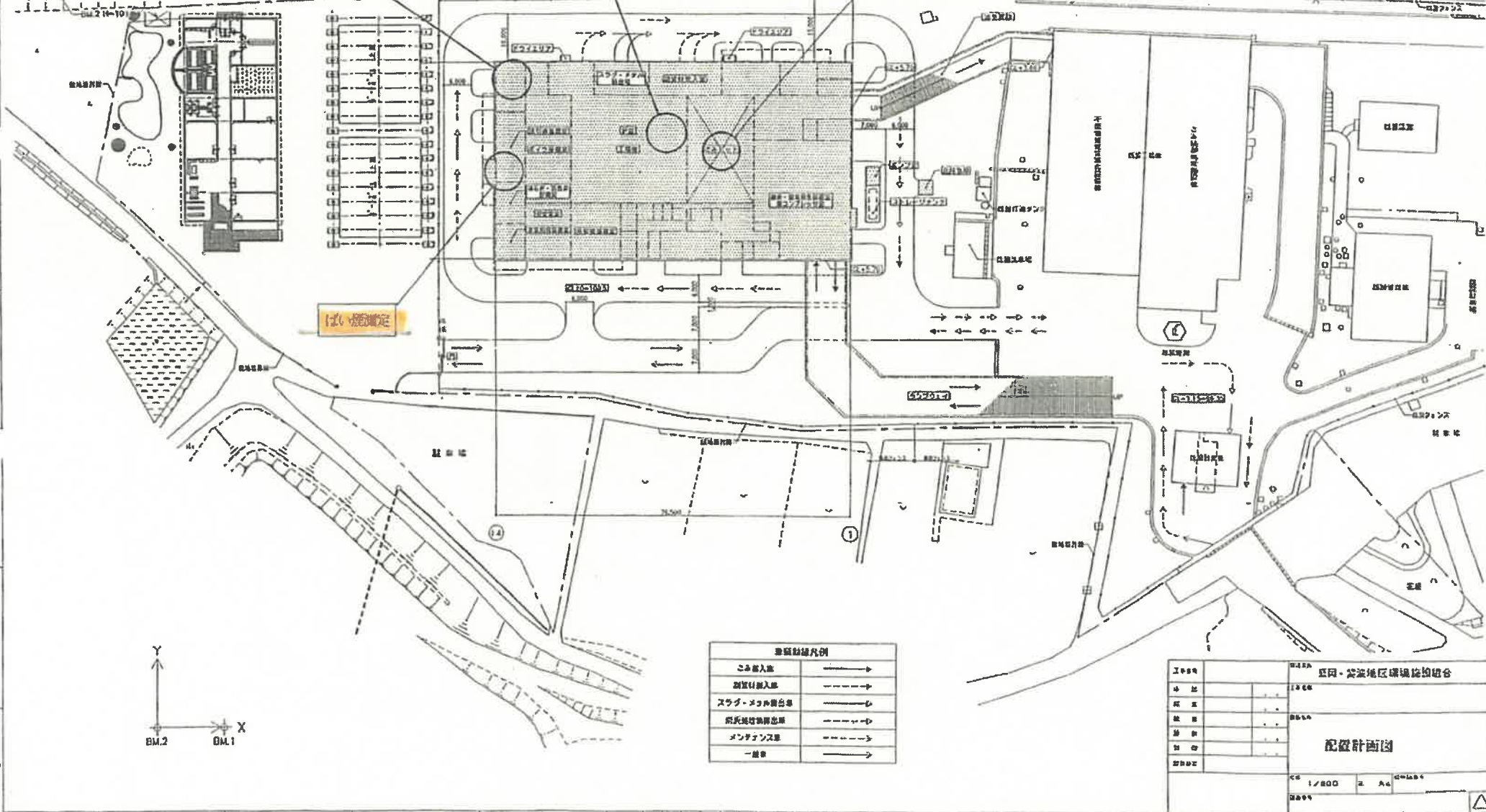
別紙4-添付図

水質分析

ごみ組成

焼却残渣 (溶融飛灰)

ばいじん測定



施設設備凡例	
ごみ投入	→
別室投入	→
スラグ・メタル排出	→
灰処理設備	→
メンテナンス	→
一般車	→

図名	底間・焚焼地区環境施設配置
縮尺	1/800
図号	環境施設配置
作成	
承認	
図面	
備考	
その他	



